

# はまなすの実

— 第16号 —

平成20年2月20日

北海道文教大学同窓会  
「つるの会」

恵庭市黄金中央5丁目196番地1  
北海道文教大学内  
TEL・FAX (0123) 34-2515

発行責任者 北崎迪子

## 鶴岡学園65周年に向けて 新校舎建築中



2008年6月8日創立記念日に合わせて完成予定



# 「思い出の藤野キャンパス昔語り」



初秋の青空が広がるある日、母校の藤野キャンパスを訪ねました。訪れたのは現同窓会会長である食物栄養科3期の北崎と同じく食物栄養科3期同窓会副会長の後藤田です。北崎会長は役目柄卒業後何度か藤野へは足を運んだことがあるようですが、後藤田は卒業後40年ぶりでしょうか。

まず1番の思い出にあるのは何と言ってもあの長い坂道でしょう！



今はすっかり舗装されていますが  
私たちの頃はまだじり道でしたから靴のかかとはささくれるし、とりわけ冬の通学には閉口しました。  
まだ今より道幅も狭く滑るし、もう大変な思いをしたものです。  
しかし何と現在は坂の上にバス停があるではありませんか！



当時の学生通用入り口（現在は職員通用口）  
当時は確か木造2階建ての校舎だったと記憶していますが現在は鉄筋5階建てになっていました。  
S41年に家政学科が開設され、S43年に幼児教育学科が開設されています。



また洋裁の科目もありあの頃の流行だったのでしょうか。伊藤式とかいう立体式の裁断方法で何が何だか解らないやり方でスカートを作りました。実際に使えるものにはならなかった記憶がありますが、他の同窓生の皆さんはどうだったでしょう？ちなみに北崎は友人に全部やらしてもらいました。

学生時代も2年生になると5月の学校給食から始まり病院、保健所そして教職の単位実習と、ほとんどが校外での実習に追われました。その頃はどの実習も現在とは違って2週間づつでした。学校給食実習では実際に自分で作成した献立を実習させて頂きました。保健所実習では国勢調査の手伝い、楽しかったのは栄養士単位とは別に選択していた教職実習です。北崎も、後藤田もとても良い教官に恵まれて2週間の実習は今でも懐かしく思い出すことが出来ます。

もう一つの大事な思い出は、私たち3期の学生が発案して始めて学生祭らしき事を実行したのです。大学との交渉はなかなか大変でしたがすべて学生達で準備をしました。それぞれのクラスやサークルでの研究調査を発表したものです。今のようにパソコンなどなかった時代ですから、模造紙に手書きをし教室中にいっぱい貼りだしたものです。

中に入って、1番に見たかった教室は階段教室です。毎日ほとんどの授業はこの教室でした。北崎はたいてい1番前の席を確保していました。この度聞いたところこの席取りが朝1番の決めごとにしていただいていたようです。後藤田はといえば大方は後ろの席で代返の役割も多く、優等生と劣等生の差はこんな席割りでも解りませんね。



さて次は調理実習室です。実習の思いでは調理が不得意だった北崎は試験のオムレツ作りに苦労したようです。家でフライパンの返しの練習をしたようですが成績はあまり良くなかったらしい？。

当時の食物栄養学科では地方の学生の入寮が一応取り決められていました。必須科目である集団給食の単位取得ということが主旨でした。毎朝6時には調理室に入り、当番に当たっている学生が寮生の朝ご飯と昼の弁当を作る事が日課とされていました。山の上ですから寒い時期の調理室の寒さは想像の域を越えており、それは辛い作業だったことが思い出されます。その寮も現在は明清高校で1年に1度くらい行事で使うだけだそうです。あのころの学生にとって「寮の思い出」というのは格別なものがあったのではないのでしょうか。部屋は4人で2段ベットが備え付けられ、4隅に作りつけの机、部屋の真ん中に見たこともなかったコークストープ。

あとは何あんにも無し！テレビ無し、冷蔵庫などあるわけ無い！

後藤田は釧路出身の3人と一緒になり、石油会社のお嬢様、後の2人はスーパーマーケットのお嬢様達で毎月実家から段ボールにいっぱい食べ物が送られて来て月に1回の割で宴会をしていました。消灯が9時でしたので寮母さんに見つからないようにドアの下に毛布を敷き詰めて光が外に漏れないように工夫したものです。コークストープは火付きが悪く苦労しました。配給のコークスでは足りずに石炭小屋に偲び込んだこともありましたね。現在は立派な通用門になっています。



北崎が所属していた栄養研究グループ（栄研と呼んでいました）では夏休みを利用して青森の「国立松丘らい療養所」（その頃はハンセン氏病とは呼ばずにいたことが多い）を訪ねて正しい「らい病」の知識を勉強させていただき、その結果を発表して注目を集めました。

（モノクロ写真）

今年の学生祭を見学させて頂きましたが多くは食べ物の露店で、随分違うな～と思いました。もっと本来研究成果などを披露する場面があっても良いのではないかと思います。「何かにせかされるように生きた時代だったなあ」と若さで突っ走っていたあの時代のことが走馬燈のように蘇り、少しセンチメンタルな気分になつたひとときでした。得たもの、無くしたものなど、帰ることのない昔を思い出し、すこし悲しさも残しながら黄昏れてきた藤野キャンパスを後にしました。

# こ ん に ち は 支 部 長

## 網走支部 佐藤由美子 (食17期)



網走支部の佐藤です。

1年は早いものであつと言う間にもう秋です。私の職場は病院ですが、今年は正月が来たと思えば給食業務委託開始に始まり病院機能評価であつと言う間に春になり勤務移動や春の研修

等で気づけば夏、特定健診・NSTと準備をしているともう秋です。年を取るのを忘れるくらいですが、年を取るのだけは決して忘れてくれません。仕事に明け暮れている毎日を癒してくれるのが我が家の犬です。どんなときでも嫌な顔せず遊んでくれます。一昨年15才まで長生きしてくれたハスキーの名前は「おじょう」。介護の日々は私に自分の年を実感させてくれました。昨年たまたま行った店で売れ残りのコーギーとの出会いがあり、現在に至っておりますがハスキーに比べるとちびです。殆んど大人になるまでゲージの外に出ていなかったせいでしょか大きくなりません。一生懸命管理栄養士として犬の必要栄養量も計算し、骨格形成も考え食べさせました。10kg~12kgは平均ありますねと獣医師にも言われましたが、現在も8kgのままです。私としては抱えるのに軽くてこれから10年後でも大丈夫だと思えます。日々私の愚痴を聞いてくれ和ませてくれるので大事な存在です。仕事ですが、来年からは特定健診が始まり、管理栄養士として今後の栄養指導に大きく関わってくることを実感しています。栄養指導のできる保健師と保健指導のできる管理栄養士が出来上がってきます。どうなるのだろうという不安もありますが、とにかくやってみる。最悪を想定し最良を望む。あとは元気。みんなで頑張りましょう。

## 釧根支部 山田敏子 (食3期)

私、釧根支部の支部長をしています短大食物科3期生の山田です。

私は現在、主人と一緒に学研の代理店の仕事をして居ます。釧路、帯広と2ヵ所ですので月の内20日以上は帯広支店の方で若いお母さん方20人位の指導と育成をして居ます。仕事から9月~4月一杯が多忙な時期で、1件1件を訪問する仕事ですので、若い方を育て



る事の大変さを毎日感じて居ます。

私も5歳と4ヵ月の孫(女の子)が居ますので、週3日ほどは上の子の為に時間が取られたりです。特に趣味もありませんが、犬が大好きで、現在パピヨン

が6匹います。疲れた時は犬が癒してくれています。支部長を受けてから長いのですが、皆様方の役に立つ事も出来ず大変申し訳なく思っています。これからの時代、若い方が同窓会を引っ張って行って下さる事を切に願っています。

皆様も寒さに向って体を大切に日々仕事に頑張ってください。

## 後志支部 小野幸子 (食2期)

後志支部長 小野幸子



同窓生の皆さんお変わりありませんか。私も卒業して定年を迎える年になり、ほっとするまもなく、栄養教諭として勤務する

小野支部長 小屋畑麻未さんと ことができ、毎日児童と共に楽しく給食センターと掛け持ち勤務をしております。

同窓会や学校に少しでも興味を持ってほしいと思っております。

今年北海道新聞に食育の原稿を頼まれ6回記事を掲載しましたので、孤食について一般向けに書いた記事を読んで頂きたいと思ひます。

ホットなお知らせ

今年度卒業した小屋畑麻未さんが倶知安町役場の栄養士として9月1日に採用になりました。若い戦力を期待しています。

### 訂正

- 日胆支部→日高支部 鈴木支部長
- 道北支部→留萌支部 成田支部長
- 道東支部→十勝支部 井上支部長

## 職場訪問～私達頑張っています！



今回の職場訪問は北見市の「北見赤十字病院」を訪ねました。

北見赤十字病院は市街地の真ん中に位置し、オホーツク圏域における救命救急センターを併設する地方センター病院として存在し680床の大きな病院です。

我が母校の卒業生は食物栄養学科卒の3名が管理栄養士・栄養士として働いています。

栄養科長の村田智寿子さん（S58年卒）・加藤聡子さん（H元卒）・そして神宮かおりさん（H8年卒）です。3人とも残念ながら卒業後同窓会には出席したことが無かったようです。今回の訪問をきっかけに機会があれば今後は出てみ

ようかとの事です。卒業年度がバラバラなのですが恩師については共通して思い出のある先生も多いようで、佐藤節子先生・荒川義人先生・佐美靖先生などの名前が挙がりました。

特に中矢先生については3人ともレポートを提出したときに、「良くできました」という幼稚園のような朱のはんこを頂いたようで、58年に卒業した村田さんも平成6年に卒業した神宮さんの時にも続いていたことが解り懐かしがっています。また食品加工の授業では、『にわとり』のスマークチキンに取り組み、その後、しばらくは鶏肉を食べられなかったそうです。

また橋本美佐子先生も懐かしく調理実習前の講義が長く時間の半分は講義で終わってしまった思い出も共通して持っていました。

3人の当面の目標は立ち上げたNSTを軌道に乗せること、栄養指導の実績を上げて病院内での栄養科の存在を確たる位置にすることだそうで先輩の村田さんを中心に明るく元気な皆さんでした。これからも頑張っ



## 会 員 便 り

同窓会は卒業して一度も出席したことはありません。  
同級生は地方にチリチリバラバラになってしまいました。  
同学年の同期会も一度したことがあります。思い出は沢山ありますが卒業後30年以上上っているので益々出づらいです。

（幼児教育科6期旧姓及川）東郷容子

朝里中学校を最後に40年の教員生活を終え、ドライブが趣味なので、同窓会にも顔を出してみたいと心の中では思っているのですが…（小樽市新光 石塚恵子）

同窓会に思うこと

新聞や会報を通して同窓のみなさんの活躍を見聞し、嬉しく思います。また仕事上で研修会に参加したとき、講師として招かれる大学の諸先生の講演を聴く機会もあり、今も昔もかわらぬ熱い語り口にすっかりひきこまれます。残念ながら私は同窓会に出席したことはないが、同窓会は私たち一人ひとりに与えられた好機とし捉え積極的に参加すべきなのでしょう。思いきって参加してみよう！と考えているが…。喜茂別町 富田幸子



緑  
楓  
祭



2007年10月5日～7日（出店は6、7日）の3日間にわたって北海道文教大学大学祭 緑楓祭が開催され、つるの会から3回目の参加をさせていただきました。年々学生数が増え、今年からは作業療法学科も加わった大学祭は規模も大きくなり、お祭りらしい企画も増え、内容も年々おもしろく、楽しめるものになっています。自身が学生のころの大学祭と比べると、学生だけでなく、年齢を問わず一般の方々も楽しめる、立派な大学祭になったと感じています。

さて、私達つるの会は昨年引き続き、侘美先生が顧問を勤められているサークル、アクティブヘルスと合同で、体力測定、身体測定、健康相談を行ってきました。昨年の集客数も少なくないと感じていましたが、今年は昨年以上の入りで、お客さんが途切れることのない教室でした。昨年は、事前に用意していたアンケート用紙100枚があまったので、今年は初日に50枚を用意していましたがすぐに足りなくなり、追加で準備し、その間もとめどなくお客さんが出入りし、客足は途切れずに、2日間で150名以上の方が実際に測定をされていました。



測定は学生が中心に行い、私達同窓生は健康相談コーナーを担当、毎年のことですが本当に栄養指導を望んでいる方もお見えになります。健康相談と銘打っていますが、来られる方の中には、仕事上の相談ごとを持ちかけてくる同窓生や、楽して痩せる方法はないかと聞いてくる学生がいたりします。自由に開放しておりますので、栄養相談に限らない、よろずや的な役割でもいいのかもしれないと思います。現在恵庭キャンパスには、来春開校を予定している看護学科の校舎が建設中です。ちょうど大学祭のころは外観ができあがったころでした。変わってゆく恵庭キャンパスをご覧になるのに、大学祭はちょうど良い機会だと思っております。ご都合を合わせて次の大学祭に一度足を運んでみてください。ど良い機会だと思っております。ご都合を合わせて次の大学祭に一度足を運んでみてください。

\*今年も学部・学科への助成金を有意義に使っていただきました\*

厳寒の候を迎え、全国各地においての会員の皆様にはご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。日頃は同窓会の活動にご支援、ご協力を頂き有難うございます。この一年も役員一同「平成19年度事業計画」に沿って仕事を進めてまいりましたが、同窓会の活動啓発を願って始めた各学部・学科への助成金もより有効な形で使っていただけるようになってきたことをご報告致します。

又、本年は7学科からの申請があり助成を致しました。

少子高齢化の今大学本体が崩壊したりと困難な時代ではありませんが、母校は来年6月に65周年を迎えます。それに向けて「鶴岡学園本部管理棟及び国際交流会館」の新築工事が進んでおります。又平成20年度「人間科学部」に看護学科が増設されます母校の繁栄は私たち同窓生にとっては大変嬉しいことと思えます。

平穏で平和な日々、母校と同窓会の益々の発展、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

尚、同窓会へのご意見、情報、会報へのご投稿などもどしどしお寄せ頂ければ幸いです。

「同窓会費返還についてのお知らせ」

会員の皆様の中には「短大と大学」、「短大と別科」、「短大と専攻科」と一度短大又は大学を卒業した後に改めて別科、専攻科、大学に入学され同窓会費を重複して納めていらっしゃる方がおられます。私達の同窓会費は終身会費ですからこれは不合理であるということから「返還をさせて頂く」ということになりました。事務局が調べてお返しするのが本筋であるとは思いますが今の同窓会にはその業務をする能力がありません。そんな事情をおくみいただきました。今後平成25年までにお申し出のあった方に返還をして参りたいと思っておりますのでご氏名、卒業年度、卒業学科を同窓会までお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

「つるの会」会長 北崎 迪子

### 平成18年度決算

自 平成18年3月1日  
至 平成19年2月末日

科目	予算	決算	備考
前年度繰越金	5,458,480	5,458,480	
会費	7,175,000	7,175,000	短大 18年度 143名×15,000円=2,145,000円 大学 18年度 232名×20,000円=4,640,000円
利息収入	3,000	3,392	定期預金利息 3,392円
計	12,636,480	12,246,872	

科目	予算	決算	備考
会費及び雑費	2,000,000	1,368,002	会場費・ビンゴ景品代・祝う会
卒業記念品費	614,250	423,675	328名×1,500円(消費税25,051円)
印刷費	1,000,000	387,957	会報印刷・総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1,500,000	888,909	電話代・切手代・会報発送料金
事務消耗品費	300,000	140,312	事務用品
会議費	500,000	270,073	役員会・委員会(会報及びH P)・支部長会議
交通費	1,000,000	401,700	役員会・委員会(会報及びH P)・支部長会議
アルバイト費	250,000	304,695	事務の整理
名簿整理費	300,000	49,512	H P制作費及びデータベース管理
研修費	300,000	0	講演会・講習会
助成金	600,000	599,525	各学部・学科への助成金
予備費	100,000	95,275	大学祭出展
基本金積立金	3,000,000	3,000,000	定期預金
次年度繰越金	1,172,230	4,317,537	
計	12,636,480	12,246,872	

### 平成19年度予算

自 平成19年3月1日  
至 平成20年2月末日

科目	予算	備考
前年度繰越金	4,317,537	
会費	7,660,000	短大 19年度 148名×15,000円=2,220,000円 大学 19年度 272名×20,000円=5,440,000円
利息収入	3,000	普通預金利息・定期預金利息
計	11,980,537	

科目	予算	備考
会費及び雑費	2,000,000	会場費・ビンゴ景品代・祝う会
卒業記念品費	570,150	362名×1,500円(消費税27,150円)
印刷費	800,000	会報印刷・出欠用返信葉書印刷
通信費	1,200,000	電話代・切手代・会報発送料金
事務消耗品費	300,000	事務用品
会議費	500,000	役員会・委員会(会報及びH P)・支部長会議
交通費	600,000	役員会・委員会(会報及びH P)・支部長会議
アルバイト費	300,000	事務の整理
名簿整理費	300,000	ホームページ及びデータベース管理
研修費	300,000	講演会・講習会
助成金	700,000	各学部・学科への助成金、大学祭出展への助成金
予備費	100,000	
基本金積立金	3,000,000	定期預金
次年度繰越金	1,310,387	
計	11,980,537	

### 平成19年度事業経過報告

- 同窓会名簿の整理  
ホームページを充実させることにより一層名簿整理の充実を図りたい
- 卒業生への記念品 ネームペン (328本)
- 同窓会総会及び入会式・卒業生を祝う会  
平成20年3月20日(木) 於 パークホテル
- 会報の発行(会報及びホームページ委員の活動について)  
会報「はまなすの実」16号発行 ホームページの充実(年4回更新していく)。
- 支部の充実  
毎年支部長会議を開催することを目標とし可能であれば、年に一度はどこかの支部で支部会を開催出来るように検討を重ねていきたい。
- 大学祭出展へ助成 平成19年10月6・7日
- 各学部・幼児保育学科への助成金について  
「教育研究助成金」という名目にし、申請期間、審査の基準をきちんと整備し、より使っていただきやすくしていきたい。
- その他

## 「よりみち」～株式会社フライアンプルー

“株式会社フライアンプルー”平成17年から病院給食事業を始めた同窓生5名(すべて栄養士です)が勤める会社です。それまでは外食事業”IRISH PUB BRIAN BREW”“焼肉と料理 シルクロード”を運営する会社でしたが、現在は3つの病院の給食業務を受託し、2007年12月には新たに高齢者専用マンションのレストラン事業が始まりました。このマンションでは、外食と給食の事業の融合をめざした料理提供を目指し、入居者に加えてマンション内のデイサービスの食事提供も行っています。お客様の喜びを目指し、厳選した道産食材をふんだんに使用し、料理は手作りにこだわっている当社では総合的なフードサービス事業を目指し、

お店に足を運んでくださる方だけではなく、病院の患者様の喜びとなる食事を提供することにも力を入れ、外食事業と給食事業の料理、人材を活かしあって、おいしいものを作り続けています。

<http://www1.ocn.ne.jp/~clubsilk/silk2/>

#### 焼肉と料理シルクロード

札幌市中央区北11条西14丁目1-7(札幌市立病院隣)  
営業時間 11:30~15:00 17:00~22:30 月~土 11:30~15:00 17:00~22:00 日曜  
定休日無し 駐車場有り カード支払いOK

011-716-1129



【北海道文教大学同窓生様】

優待クーポン

1000円割引券

※店内でのご飲食の方に限る  
※1組1枚有効 ※ランチタイムを除く  
※その他券、他サービス併用不可  
有効期限H20年7月末日まで

## 「平成19年度同窓会総会および入会式」のご案内

下記の日程で平成19年度同窓会総会を後援会、学友会（大学）、学生会（短期大学部）との共同開催で「卒業生を祝う会および同窓会入会式」を行います。

これから同窓会に入会する卒業生との懇親の場として、益々の同窓会と母校の発展のために企画致しました。多数の出席をお待ちしております。

日時・場所 平成20年3月20日（木）札幌パークホテル  
（札幌市中央区南10条西3丁目1-1 ☎(011)511-3131）

同窓会総会 16:00～ 3F 高砂の間  
卒業生を祝う会および同窓会入会式 17:00～

参加費 無料

申込み 会報同封の葉書または電話・FAXでお申込みください

締切 平成20年3月5日（水）必着

### 訃 報

#### 故 佐々木シロミ先生

平成19年5月2日急性大動脈解離のため86歳をもって急逝いたしました。

学校法人鶴岡学園においては、平成19年8月8日に「お別れ会」を行いました。

佐々木先生は、昭和31年に本学（北海道栄養学校）を卒業され、その後本学の職員として勤務され、後に教授、そして昭和59年から平成12年まで鶴岡学園理事長として学園に貢献されておりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### 掲 示 板

受賞おめでとうございます。

食物栄養学科2期の小野幸子さん（倶知安町在住）と同じく3期の後藤田倫子さん（北見市在住）のお二人が揃って平成19年度の栄養改善事業功労者・栄養指導業務功労者として厚生労働大臣賞を受賞しました。お祝い申し上げます。

#### 個人情報の取り扱いについて

当会における会員の皆様の個人情報は①会報の発送、②同窓会総会、支部総会の案内および名簿作成、以外に使用することはありません。なお、ご意見やご要望がありましたら事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

新年おめでとうございます。

先日、大学に行く機会がありました。思い起こせば十数年も前、私が新築された短大恵庭校舎に通っていたころ、食物栄養学科の校舎は恵庭でも静寂な郊外にあり、4月5月と実験室など校舎の一部は工事中だったことを思い出しました。

今では、恵庭駅を降りたところから当時とは景色が

変わっていました。あたりは住宅街、そして大学は増築が繰り返され、大きなキャンパスができています。機会がありましたら一度お立ち寄り願います。

会では会員へのメリットを模索しつつ同窓会の活動などを検討しています。皆様には会報を通して同窓会が行っている活動等の情報をお伝えできるようまた、1人でも多くの同窓生がこの「はまなすの実」を御一読いただけるよう充実を図りたいと考えています。

（槌本 浩司記）

同窓会事務局 〒061-1449

（恵庭市黄金中央5丁目196番地1・北海道文教大学内）  
住所変更、氏名等変更の変更の場合はご連絡下さい。

直通専用電話

**TEL/FAX(0123)34-2515番**

ホームページURL <http://www.tsurunokai.ecweb.jp>

#### 会報及びホームページ委員

北 崎 迪 子（食3） 後藤田 倫 子（食3）  
小 松 信 隆（食28） 松 木 寛 美（幼17）  
田 中 律 子（食12） 槌 本 浩 司（食26）  
工 藤 鉄 也（食37）